[Meeeating]

```
gチーム: meeat
(若林、・・、・・、・・、・・)
```

背景

■ コロナウイルスの影響にで、オンラインでの会議が広く行われている→流行から半年が経過し、オンライン会議での課題が明らかに



出典:国立情報学研究所

これらの課題を解決したオンラインでの会議システムが求めれられている

ターゲット (ペルソナ)

- 26歳男性
- 都内在住
- 在宅勤務
- オンラインで会議
- 最近、高頻度で司会を任される



ミーティングをはじめます

ターゲットが抱える課題

■ 参加者の反応が分からなくて不安

- 画質や画面の大きさによっては一人一人の表情が伝わりにくい
- カメラOFFでは顔も見えないので音声やチャットがないと反応が分かりづらい!

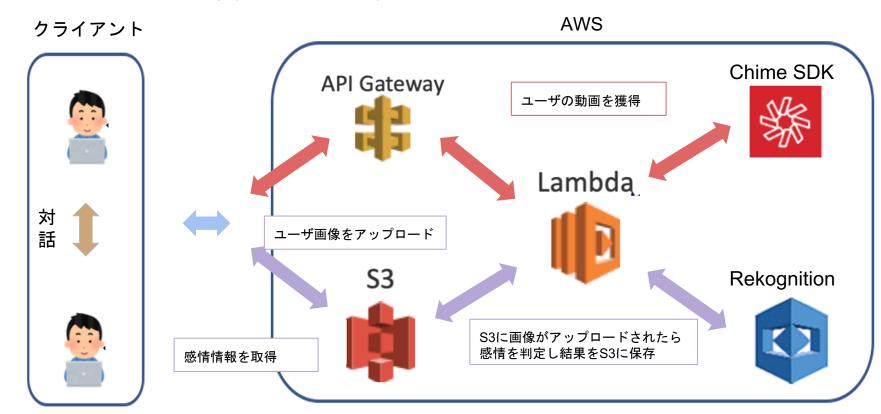
■ 会議が盛り上がらない

- 参加者はたんたんと聞いているだけであまりアクションがない
- 映っているのが顔だけなのでジェスチャーなどの動作で伝えるのも困難

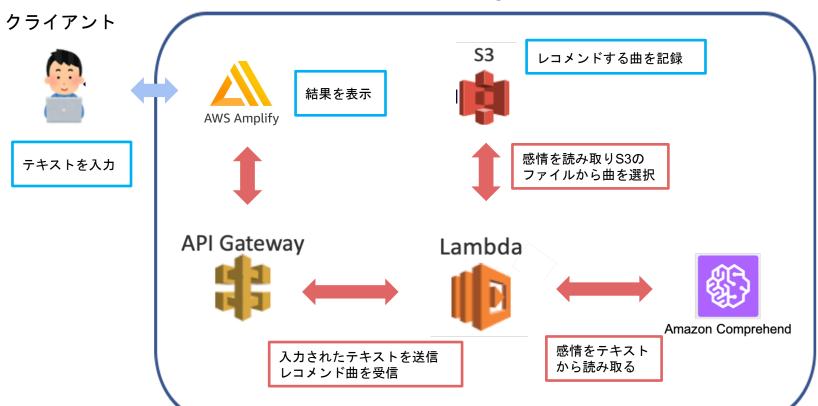
サービス、機能概要

- 機能1:オンラインでユーザたちとコミュニケーションが取れる
 - オンラインでのコミュニケーション機能を実装
- 機能2:画面の表示に関わらず、参加者の反応に応じてユーザ背景が変化
 - 参加者の反応をAIで読み取り、反応に応じた背景を表示
 - 反応に応じて8パターンの背景に変換
- 機能3:一体感を感じるUI・UXの実現
 - ユーザ背景だけでなくアプリケーション全体のUI・UXを変化
 - 全体の背景を変化させることで、一体感を演出

システム構成&技術アピールポイント



AWS



デモ

➤ 参加者の表情に応じて、自動的に背景が変わるWeb会議システム

課題に対する効果

■ 参加者の反応が分からなくて不安

- 画質や画面の大きさによっては一人一人の表情が伝わりにくい 解決!
- カメラOFFでは顔も見えないので反応が分かりづらい!

■ 会議が盛り上がらない

- 参加者はたんたんと聞いているだけであまりアクションがない
- 映っているのが顔だけなのでジェスチャーなどの動作で伝えるのも困難

今後の展望

■ バーチャル背景の実装

- ✓ zoom等でおなじみの機能をchimeでも実現する
- √ さらに参加者表情に応じた背景を変化させる拡張機能も実現

■ アバターを実装

- ✓ アバターを導入し、カメラオフでも豊かな感情表現を目指す
- ✓ さらにカメラ表示・アバターの表示・雰囲気の表示は任意に設定でき、 ユーザの望む空間を形成し交流することができる

ご清聴ありがとうございました!